

平成30年度第8回庁議 会議録

[日 時] 平成30年12月25日（火）13時27分～15時3分

[場 所] 庁舎応接会議室

[出席者] 市長、副市長、教育長及び各部局長

[会次第]

1 市長あいさつ

2 議題

(1) 平成30年度部局執行方針における重要事業及び懸案事項等の進捗状況について（各部局）

3 協議事項

(なし)

4 連絡事項

(なし)

5 その他

1 市長あいさつ

おはようございます。

先週20日（木）に12月議会が閉会したが、部局長さんには、議会对応について、お世話になった。

さて、今年もいよいよ残り7日となったが、各部局・各課所において、今年やり残したことはないか、今一度確認いただくとともに、準備万端で新しい年を迎えることができるよう、対応をよろしくお願いしたい。

2 議題

(1) 平成30年度部局執行方針における重要事業及び懸案事項等の進捗状況について（各部局）

<p>市長</p>	<p>「平成30年度部局執行方針における重要事業及び懸案事項等の進捗状況について」であるが、前回は、8月27日開催の第5回庁議において、7月末現在で、当初の目標と比較して進捗状況が遅れている項目について報告いただいた。</p> <p>今回は、それらの項目の、その後の進捗状況並びに今後の取り組みで伝えておきたい点等について、ご報告いただきたい。</p> <p>その後、質問をさせていただく。</p> <p>長くなるので、3部局ずつ報告をお願いしたい。</p> <p>まずは、企画部、総務部、福祉部より願います。</p>
<p>企画部長</p>	<p>3番「公共施設再配置計画の策定」については、9月に計画書が完成し、担当部局、市議会に配布している。よってこの項目は完了したので、今後は必要に応じて施設ごとに個別計画を検討していただくことになる。</p> <p>4番「近代化産業遺産の保存活用の充実」については、端出場水力発電所関係では予定通り9月議会で工事請負契約を締結し、準備工事に入っている。山田社宅関係では、住友化学工場長宅の工事が完了し、山田社宅保存活用計画を取りまとめているところである。</p> <p>6番「企業城下町版生涯活躍のまち基本構想の実現に向けた取組の推進」については、旧若宮小学校跡地活用について10月末を目途に施設整備基本計画をとりまとめたいと考えていたが、地元との調整に時間を要する状況となり、予定よりも遅れが生じている。今後、庁内・地元との協議を行い年度内に計画を固めたいと考えている。</p> <p>市長公約1番「市民目線の市政推進(年代・職業別市政懇談会)」については、10月に学生との懇談会、11月に住友関連企業にお勤めの若い社員との懇談会を実施し、12月に政策懇談会からの報告をいただいた。</p> <p>2番「広報・広聴機能の強化」につきましては、SNS発信数は今年度大幅に増加している。しかしながら、庁内各課での情報発信が充分でない課所も見受けられますので、部局長のリーダーシップのもと、より積極的な情報発信を願います。</p>
<p>総務部長</p>	<p>4件のうち、2件について報告する。</p>

<p>福祉部長</p>	<p>1 番「人材育成の推進（人事マネジメントの見直し）」について、「人材の確保」では、今年度の採用試験において、一般事務、土木技術、電気技術の上級試験で、民間企業で多く実施されている新たな試験を導入した結果、申込者数、受験者ともに増加しているが、受験者への周知が進む来年度にはさらに増加すると見込んでいる。</p> <p>「人材の評価」では、管理職員に対する目標管理による業績評価について、来年度からの本格実施に向け、現行の人事評価に反映するため、これまでの試行を踏まえ、評価項目と判定基準の見直しに伴う人事評価システムの改修を進めている。</p> <p>「人材の育成」では、将来の新居浜市を担う職員を育成するため、プロジェクト方式による政策形成研修に取り組み、これまで3回の研修を実施した。来年2月に市長への報告会を予定している。</p> <p>また、新職員提案制度には、先般、市長、副市長にも審査をしていただいたが、143件の提案があった。なお、去年は14件であった。</p> <p>4 番「債権管理事務執行体制の確立」については、今年度の共同処理事案14件のうち、未処理であった2件のうち、居所不明であった1件は、調査の結果、居所が判明し、分割納付となった。残り1件は明後日の12月27日に少額訴訟の第1回公判が行われる予定となっている。また、今年度から実施している債権担当者ワーキングチームの取り組みについては、強制債権、非強制債権グループでそれぞれ3回ずつの研修会を実施し、債権回収のレベルアップを図っている。</p> <p>4件について説明する。</p> <p>2 番「高齢者・要介護者向け福祉避難所の指定」については、25法人73事業所に対して、個別の現地調査及びヒアリングを実施し、協定書（覚書）の内容確認及び資機材調査を実施した。現在、覚書の交換と図面、現地調査結果の再確認を行っている。なお、福祉避難所としての指定については、資機材の予算の都合から、平成31年度以降になるが、覚書の締結をもって、災害時には「みなし指定」としての対応となることを担当課から聞いている。</p> <p>3 番「高齢者福祉センターの管理運営改善への取組」について</p>
-------------	---

	<p>は、愛称募集について、利用者等の投票により愛称を決定し、愛称の周知と相談窓口の周知・活性化を兼ねて、マグネットシールを配布する予定である。また、介護予防に関する新たな取組について、エアロバイクの導入や器具等を使用した、より効果的な介護予防運動のプログラムを検討中である。</p> <p>5番「東新学園の建て替え」については、民設民営の方針及びスケジュールについて、福祉のまちづくり審議会での説明、会派説明を行った。今後は、事業者を募集し、年度内に事業者を決定できるよう、スケジュール管理を行う。</p> <p>6番「地方創生に向けた子育て支援の充実」については、保護者の不安感の解消や負担の軽減を目的として、通いなれた地域子育て支援拠点施設での一時預かりを、今年度から2か所の拠点施設で開始しているが、11月末までに延べ880名、1日平均2.7人の方が利用されている。今後も、必要な方が必要な時に利用できるよう、施設運営者と情報を深めていく。また、10月に開設した子育て世代包括支援センターにおいては、引き続き子育てについての相談業務や不安を抱えている子育て世代への支援を行っていく。</p>
市長	<p>ここまでの説明について、何かご質問、ご意見はないか。</p>
副市長	<p>業績評価を、来年度から本格導入するというのは、手当等への反映を前提とするということで認識してよいのか。</p>
総務部長	<p>管理職が対象であるが、今まで試行だったものを本格実施ということで、勤勉手当に反映させるが、現行の人事評価では、勤務実績・勤務能力・勤務態度・統率・指導力を16項目で評価しているが、この中に業務改善、業務管理という項目がもともとあるので、その中に今試行している業績評価をうまく導入する、という方向で進めている。</p>
市長	<p>「公共施設再配置計画の策定」は終了ということでよいのか。</p>
企画部長	<p>はい。</p>
市長	<p>「近代化産業遺産の保存活用の充実」で星越地区だが、山田の</p>

<p>企画部長</p>	<p>社宅の件は進めてもらうが、星越全体をどうするのか考えていただきたい。</p> <p>東平まで含めた産業遺産の連携を考えるようにしている。</p>
<p>市長</p>	<p>総合戦略が来年最終年度だが、進捗状況・K P Iの達成のカギは何か。</p>
<p>企画部長</p>	<p>「若者の遊戯施設」が未着手であるが、K P I等今のところ順調である。ただ、マイントピアの入り込み客数など、達成が厳しいものも若干ある。</p>
<p>市長</p>	<p>若者に提案できる施設があるのか。考えていただきたい。</p> <p>「若宮小学校」については、教育委員会も含めて、今後の方向性を庁内で意識統一するために議論していただきたい。</p> <p>「シティブランド戦略の着実な推進」について、普及啓発については、新聞広告等どんどんやっているのでもいいのだが、具体的にどのような成果が出ているのか見えないか、が重要である。平成31年度の予算についてもそのことに留意して予算を考えていただきたい。</p> <p>「市民目線の市政推進」について、学生・住友との懇談会は実施したが、来年度も対象を変えて実施していただきたい。</p> <p>「広報・広聴機能の強化」について、SNSもしないといけないが、マスコミの活用、こちらからどんどん情報を与えていただきたい。既存のマスコミの活用を推進していただきたい。</p> <p>「友好・連携都市の拡大」大府市についてはお世話になった。次のターゲットを決めて動いていただきたい。</p> <p>福祉部の「健康長寿地域拠点づくり事業」で71か所申請済ということで、これをどんどん増やして、各自治会が取り組めるようにしたら良いと思うので、市民部とも協議していただきたい。</p> <p>「東新学園」は年度内に方針決定ということでもいいのか。</p>
<p>福祉部長</p>	<p>年度内に事業者の決定まで行く予定。</p>

<p>市長</p>	<p>「健康都市づくりの推進」について、ポイント事業が目的ではないので、健康づくりにどう取り組んで成果を出しているか、ということなので、健診受診者数の拡大や健康寿命の延伸など具体的な数値目標を定めて事業に取り組んでいただきたい。当初予算も具体的な事業を考えていただきたい。</p> <p>次に、市民部、環境部、経済部より願います。</p>
<p>市民部長</p>	<p>1 2 項目のうち 5 項目について説明する。</p> <p>1 番「地域コミュニティの再生」について、コミュニティ再生事業交付金の見直し等については、連合自治会からの意見を踏まえながら単位自治会への支援の拡充、防災事業への支援のシフト拡大の視点から、より効果的な支援方策を目指して協議を進めている。協議会型地域運営組織の導入等については、今年度、庁内の地域コミュニティプロジェクトチームで検討しているが、平成 3 1 年度に本市の基本的な方針を協議する検討委員会の設置を視野に、情報収集等の準備を進めている。</p> <p>2 番「ボランティア活動の普及（ボランティアポイント制度）」については、企画部を中心に、全庁的なポイント制度設計について、対象事業や仕組みづくりの検討が進められているので、今後は、ポイント制度の事業実施の中で、ボランティア活動や自治会加入・自治会活動等に対するポイント利用について協議を進めていく。</p> <p>3 番「国際化の推進（国際交流協会の設立）」については、国際交流協会の概要について方向性がまとまったことから、今後は設立準備会において、協会の事業や予算等について詳細を検討し、3 1 年 4 月からの稼働に向けて準備を進める。</p> <p>8 番「窓口市民満足度の向上」については、8 月の庁議において、おくやみコーナーの 3 1 年 4 月開設の指示があり、繁忙期の混乱をさけるため 3 月開設にスケジュールを変更した。現在は、庁内調整を行いながら開設準備を進めているが、財政課との協議を経て、人員体制は派遣スタッフ常駐 1 名、場所は国保課カウンターの東端を予定している。</p> <p>9 番「単位自治会レベルの自主防災組織結成促進」については、自主防災組織は、単位自治会の自主的な判断によって結成されるものであることから、まちづくり校区懇談会で結成をお願いした</p>

環境部長

ところである。結成の動機づけとなるよう、平成31年度予算要望においては、校区連合自治会の資機材整備を要望する中で、単位自治会の自主防災組織の結成割合を基準に配分することを検討している。

4項目について説明する。

1番「墓園・墓地の適正管理」については、平尾墓園の管理料再徴収については、条例改正議案を12月議会に上程し、今後は、平成31年度から再徴収に向け、使用者への周知を2月頃を目途に行いながら管理料再徴収業務の準備作業を進めたいと考えている。なお、平尾墓園承継手続きによる使用者未確定数は残り60区画、約2%で、年度末までに未確定の削減に努める。なお、再貸出については、例年どおり市政だより8月号に空き墓所の使用者募集、約25区画を行い18区画の応募があった。近年募集数を下回っている状況である。なお、3墓地については、政策会議にて、平成32年度から5年程度の目標期間を定め、使用者調査をし、台帳の整備を進めることが決定となった。また、3墓地の再貸出募集、15区画を予定しているが申込件数6件となっている。

2番「斎場大規模改修」については、火葬棟改修工事について、当初予定どおり、プロポーザル・デザインビルド方式により富士建設工業株式会社に決定し、9月議会で議決後、9月21日日本契約している。平成33年度末完成予定で、30年度内において、設計業務を行う予定である。待合棟改修については、改修基本計画の作成に時間を要したため、庁内方針が未決定であるが、平成31年1月又は2月に政策会議で決定したいと考えている。火葬棟改修工事完成に併せて、平成33年度中の改修を目指している。

4番「ごみ有料化」については、家庭ごみ有料化については、部内方針を作成し、政策会議勉強会を開催、庁内方針決定は、廃棄物減量等推進審議会への諮問を受けた後にすることと変更した。審議会については、11月7日に第1回会議を開催し、施設搬入ごみ等家庭ごみの一部有料化について諮問している。今後数回の審議会を開催し、答申後、来年度夏の庁内方針決定を目指したいと考えている。事業系ごみについては、料金改定を7月以降行った。事業系廃棄物の減量は期待を下回っている状況で、今後

経済部長

の動向を注視しながら、改定の検証を進めたいと考えているとともに、引き続き段階的な改定の検討が必要と考える。

7番「下水道事業経営の健全化」については、平成31年度地方公営企業法適用に向け準備を進めており、9月議会終了後、議員全員協議会で基本的な説明を行い、12月議会で組織体制の条例改正の議決をもって、新たな体制の具体的な内容について水道局との調整を行っていく。今後は、固定資産調査に基づいた数字がほぼ確定したことから、それに基づき新年度予算、貸借対照表等を作成し、企画、財政当局と調整を行い、新年度予算の決定に合わせ、来年度4月からの移行諸準備に万全を期したいと考えている。

6項目について説明する。

2番「企業誘致及び企業留置の推進」について、内陸型工業用地の観音原地区第2工区について、11月に分譲予定者を(有)SPCに決定している。今後、整備が完了した多喜浜野積場について、1月10日から分譲受付を開始する。合わせて、旧労働会館跡地についても、建物解体条件付きで同じく応募受付を開始する。

3番「商店街の活性化」については、銅夢にはまの食市場の本格営業に向けた計画書を商店街連盟が主体となって、2月を目途に策定に取り組んでいる。現在、課題の整理及び対応等を協議しており、その状況等を踏まえて、1月11日には「まちづくり協議会」を開催する予定としており、今後、30年度中に食市場化の可否について決定していく。

4番「地元産業を支える支援機関等の連携強化」については、12月17日に、「東予地区プラントメンテナンス人財育成事業」の平成31年度からの自立化に向けて、えひめ東予産業創造センター、ものづくり産業振興センターと協議を行っている。また、支援機関の連携については今後も、関係機関と検討及び協議を進めてまいりますが、地域における包括的な人材育成を図るために、来年度新規事業として要望しているところである。

8番「旧別子観光センター跡地整備事業」については、まず、筏津坑の再整備について、坑道内の坑木の撤去が完了し、坑道内の調査も概ね終了したことから、今後の整備方針を、住友金属鉱山(株)等と協議を進めており、5月の供用開始を目指している。

	<p>また、9月末に「別子山あけぼの隊」からの施設整備に対する要望を受け、各施設の整備に係る概算建設費及び運営費の検討を行ってきたが、近日中に「あけぼの隊」に対して回答する予定としている。</p> <p>9番「公共交通体系の確保・維持」については、新たなバス路線網について、川西地区を循環するバス路線の新設を基本として、新居浜市としての見直し原案を作成したことから、瀬戸内運輸㈱に対して協議を申し入れており、来年1月に開催することとしている。</p> <p>15番「別子山支所の移転」については、移転後の支所機能の見直しを進めており、近日中に地元に対して基本的な考え方を示したいと考えている。</p> <p>また、平成31年度中の改修工事实施に向けて、今後、関係部局と協議を進めていく。</p>
市長	<p>何かご質問、ご意見はないか。</p>
市民部長	<p>7番「縁結びサポート事業」について、事業の成婚の実績は。</p> <p>29年度が6組、30年度が6組。計12組。</p>
市長	<p>がんばっている、こういうことをPRしなければいけないのではないか。</p>
市民部長	<p>市政だより10月号にも掲載している。</p>
市長	<p>3番「商店街の活性化」について、ドームは今年度末には方針が決まるのか。</p>
経済部長	<p>今、国の補助絡みで2月までに作って、次のステップに進むためには、3月までに申請を出さないといけないのだが、そのタイミングまでには、できる、できない、の決定をする予定である。要は実施主体、誰が中心になってやるのか、というものが出てきていないので、次のまちづくり協議会までにはできるようにと依頼している。</p>

<p>市長</p>	<p>6番「雇用対策の充実」について、来年度は人材確保はメインのひとつにしないといけない。新たな施策をぜひ次の予算に示していただきたい。</p>
<p>経済部長</p>	<p>9番「公共交通体系の確保・維持（生活路線バス・デマンドタクシー）」について、瀬戸内運輸と協議しているということだが、循環バスの見直し案は出来ているのか。</p>
<p>市長</p>	<p>原案は出来ている。</p> <p>10番「観光宣伝の充実」について、観光はいろいろあるが、東平だけでなく、市内観光ツアーなど、日暮別邸もできたので、ぜひお願いしたい。</p> <p>さんさん物語が盛り上がっていないので、年が改まったらPRをお願いしたい。</p> <p>11番「新居浜ブランドの創出・育成」について、郷土料理・土産がない。郷土料理というよりも名物料理を考えていただきたい。地元の事業者だけでは乏しい。何か考えていただきたい。</p> <p>13番「有害鳥獣の被害対策強化」について、先日警察との協議の中でも出てきたのだが、いのししが街の中に出始めた。警察も含めた協議会はあるのか。警察も協力すると言っている。</p> <p>次に、建設部、水道局、教育委員会事務局より願います。</p>
<p>建設部</p>	<p>12件のうち4件について説明する。</p> <p>2番「JR新居浜駅周辺整備」については、国交省の市街地整備課と話もしているが、最終的に建設部としては、面整備とにぎわいづくりをしたいというところまでは決まっているが、何をつくるのか、ということについて、建設部が主体性を持って進めていかなければならないが、現在、総合運動公園構想・文センの建て替え・公共施設の再配置計画といういろいろな計画等がある中で、何を打ち出すかというところで、補助メニューがはっきりしなかったり、いつまでに何ができるという具体的な建物の計画ができない中で、整備方針を打ち出すのは難しいのではないかとというのが、建設部としての意見である。企画部を中心に声掛けをさせてもらい、庁内合意を図りたいが、近々にまとまるということ</p>

	<p>にはならない。</p> <p>6番「主要幹線道路の整備促進（国道・県道）」については、明日12月26日早朝、萩生から大生院の4車線化が図られるので報告する。来年1月25日を予定している期成同盟会にて祝賀会等を行いたい。</p> <p>7番「主要幹線道路の整備促進（市道）」については、平形外山線については、現在、墓地の再配置等をしながら、自治会を通して話をしているが、いずれにしても、年度中に反対があってもやるという意味表示をするしかないと考えている。</p> <p>10番「公営住宅建替推進事業」については、東田団地については、最初、高層化は図れないということで話をしていたが、建築基準法上第86条で1団地の認定という手続きを踏んで、高層2棟で何とかできそうになった。敷地のうち4,000㎡強、5,000㎡弱になるが、最終的に住宅用地としては余る。最終的に用途廃止をして分譲も可能であるし、目的をもって何かあれば、庁内の協議をいただきたいと考えている。</p> <p>4件のうち2件について説明する。</p> <p>1番「瀬戸・寿上水道問題への取り組み」については、11月中旬から局職員による組合内の漏水調査を開始しており、併せて給水台帳の整備についても3月末までを目途に完了を目指して行っている。</p> <p>4番「工業用水道事業施設更新事業の推進」については、北新町の配水管布設替工事、舗装等付帯工事を残し、ほぼ工事は完了となったので、さらに新田町の延伸工事について、国庫補助事業を申請し、31年度予算要望、経産省予算担当課によるヒアリングが実施し、さらに11月に経産省へ市長が本事業の採択要望を行った。また、同事業は、平成30年度第2次補正予算の対象事業となることから、要望を行っている。</p>
<p>水道局</p> <p>教育委員会事務局 長</p>	<p>5件について説明する。</p> <p>3番「高齢者生きがい創造学園の運営の検討」については、10月には教育長が講演を行い、利用者と一緒になって、これから高齢者の学びの在り方について考えていく方針を示した。現在は主に役員会において、講義やサークル活動の今後のあり方について具体的な協議を始めたところである。</p>

市長	<p>4番「家庭・地域の教育力の向上」のうち、放課後児童クラブについては、公民館やPTAなどに協力依頼を行ってきたが、支援員等の人員確保が難しいため、結局、現在も6年生までの拡大はなしえていない。来年4月からは6年生までの拡大を図り、放課後まなび塾と放課後児童クラブ、放課後子ども教室のあり方の整理を行い、放課後の子どもの居場所づくりについて、市民にもわかりやすい形での制度設計を行いたい。</p> <p>5番「公立学校（幼小中）の適正規模・適正配置の検討」については、公立幼稚園の統廃合については、ある程度の方向性が出て、具体的な内容については来年度の早い時期に方針を決定することが決まったため、1月からは小中学校の適正規模・適正配置についての検討に入りたい。文部科学省の基準の適正規模プラス新居浜市の独自性を入れた内容にまとめていきたいと考えている。</p> <p>7番「小中学生の学力向上」については、現在、宿題中心のまなび塾となりがちな方向であるが、これに、学びなおしを中心とした、学力の下支えをすることができるまなび塾の機能を持たせることができないか検討を行っている。</p> <p>9番「文化振興計画の策定」については、今年度中の策定に向けて、関係団体へのアンケートと結果分析、関係者からなる策定委員会での協議をもとに、現在素案ができあがったところである。今後、議会への説明やパブリックコメントを経て3月中の策定を目指したいと考えている。</p> <p>何かご質問、ご意見はないか。</p> <p>「JR新居浜駅周辺整備」に関連して、具体的な計画を、という場合に大規模施設の優先順位について、どこを一番にするのか等、防災拠点施設が終わった時点でどうするのか、ということ企画部が中心になって、どこを優先的にするのかを順番をつける、長期計画もあるので考えていただきたい。企画部が中心となるが、それぞれの建物の持っている部局は、やるとすればどうするのかをそれぞれ考えていただきたい。大きな事業なのでどこからやるのかはかなりの議論が必要だが、知恵を出して考えていただきたい。</p>
----	---

<p>教育委員会事務局 長</p>	<p>教育委員会の「家庭・地域の教育力の向上」で今度の予算のヒアリングの際には、放課後・まなび・こども、それと、下支えも含めて整理して話をしていただけるのか。</p>
<p>市長</p>	<p>はい。</p>
<p>教育委員会事務局 長</p>	<p>「公立学校（幼小中）の適正規模・適正配置の検討について」について、小中学校の統廃合・適正規模・適正配置の方針決定の見込はいつごろか。</p>
<p>教育委員会事務局 長</p>	<p>できれば今年度中と考えていたが、1月末に次の検討委員会があるので、それを含めてあと2回開催できれば今年度中に出したい。</p>
<p>市長</p>	<p>小中学生の学力向上」について、下支えと、できれば具体的な取り組みをお願いしたい。</p>
<p>消防長</p>	<p>最後に、消防本部、港務局事務局、選挙管理委員会事務局よりお願いする。</p> <p>6項目のうち主要な3項目についてご説明する。</p> <p>1番「総合的な防災体制の強化」については、平成31年度中の救急自動車増台については、政策会議において、1台増台が決定している。また、救急隊員等の増員については、組織機構の見直しと合わせて、今後、関係部局と協議を進めていく。2台の消防団車両については、12月13日に金子西・中萩分団に納車済みである。</p> <p>2番「消防団の活性化」については、神郷分団詰所の耐震補強工事及び改修工事を、今後、進めていく。泉川分団東田詰所の改修工事については、工事中である。消防団詰所の保全及び環境改善のための改修工事の具体的な計画は策定済みである。また、機能別消防団制度の導入については、消防団活性化委員会へ説明済みで、今後、具体的な協議を関係部局と進めていく。</p> <p>6番「防災拠点施設の建設」については、現在の進捗状況は、1階部分の躯体工事を行っている。地下水の関係で約3か月遅れ</p>

<p>港務局長</p>	<p>ているが、今後は関係部局及び施工業者と連携を密にし、工程の遅れを少しでも取り戻すため、円滑な施工に努め、平成31年度中の供用開始を目指す。</p> <p>1番「新居浜港港湾計画の見直し」について、まず、港湾計画改訂については、住友関係2社に対するヒアリングの外、国土交通省四国地方整備局松山港湾空港事務所と廃棄物埋立護岸の現状等を踏まえた意見交換を実施したが、計画改訂に向けた新たな貨物需要や廃棄物埋立護岸延命化対策の手法は見いだせていない。港湾計画の改訂には多額の費用が必要なことから、今後も、引き続き荷主企業等と協議し要望を把握しつつ、最終処分場西側護岸の延命化対策にも寄与できる改訂の方向性について検討を進める。</p> <p>大江の内港地区の港湾計画の軽易な変更については、10月26日付けで変更の告示を行い、その後12月15日に大江、東須賀両自治会役員に対し、経済部、住友化学とともに、事業概要の説明を行った。今後、両自治会の総会において自治会員へ周知をしていただいた後、来年度、具体的な工事工程等決定後、再度自治会員への周知方法について自治会長と相談することとなった。なお、公有水面の埋め立てについて、1月に縦覧を行い、2月議会へ議案上程予定である。</p> <p>2番「港湾施設の耐震補強」については、太鼓大橋の橋台及び橋脚の支承部の補強を進めており、国に対しては、平成30年度補正1億1,400万円を要望している。補正が認められれば、平成31年度以降実施予定の太鼓大橋の下部工、上部工の改修等に取り組み、臨港橋を含めて、平成32年度迄に臨港道路垣生線に架かる2橋の改修を完了させたい。</p> <p>臨港道路垣生線の舗装改修については、引き続き国・県と情報交換を行い予算確保に努める。</p>
<p>選挙管理委員会事務局長</p>	<p>1番「投票率向上のための諸施策の検討」について、平成30年度は4月～7月に開催された選挙管理委員会において、4回にわたり期日前投票所について検討協議を実施し、その後も議論を重ねた結果、期日前投票所の増設は行わず、本市のニーズに合った投票環境向上に向けての取組を検討していくことで一定の結論に至った。投票所データベースについては、夏季使用時の温度</p>

	<p>把握の結果を反映させるとともに、11月執行の知事選挙において実施した事務従事者対象のアンケート結果の集計・分析を現在行っており、今後は平成31年度執行予定の統一地方選挙に向けて実施可能な取組を進めていく。</p>
市長	<p>何かご質問、ご意見はないか。</p>
消防長	<p>消防の定数改正は来年するのか。</p>
市長	<p>今後、組織機構の見直しと併せて行いたい。</p>
市長	<p>選挙管理委員会の「投票率向上のための諸施策の検討」について、期日前投票所の開設は無いということでもいいか。</p>
選挙管理委員会事務局長	<p>そのとおりである。</p>
市長	<p>投票環境の向上とはどういうことか。</p>
選挙管理委員会事務局長	<p>例えば巡回送迎バスの運行。場所にもよるが、例えば別子山支所の移転に伴う投票所の変更となると、現在の別子山支所の近くの方の送迎や移動期日前投票所の導入の可否等、選択肢はあるので、他の実例を選挙管理委員会に示して、新居浜市にとって良いものは無いか検討を重ねることになっている。</p>
市長	<p>期日前投票所の開設の増設は行わないことの結論の理由は何か。</p>
選挙管理委員会事務局長	<p>あくまでも期日前投票については、当日投票主義の例外ということであるため、過度に進めることは本末転倒になりかねないこと、市民サービスの向上が大切ではあるが費用対効果、適正な選挙事務の観点も重要となる。また、期日前投票所を設置したからといって、投票率が直ちに上がるわけではないし、期日前投票所増設にかかる費用が非常に高額になること、人員配置が難しいことが大きな要点となっている。</p>

市長	<p>ほかはないか。</p> <p>重要・懸案事項及び私の公約に関する進捗状況については、もう一度、今年度の取り組み結果について報告をお願いする予定としており、本日報告いただいた中で、取り組みが遅れている項目については、部局長の強いリーダーシップのもと、計画的、かつスピード感を持った対応に努めていただくようお願いする。</p>
----	--

3 協議事項
(なし)

4 連絡事項
(なし)

5 その他

企画部長	<p>国の補正予算が次の国会で協議されると思うが、防災・減災に力を入れる流れがある。追加要望で合議はもらっていると思うが、事前に国からの情報があった際には、2月補正への対応が必要となることから、企画部にご連絡をいただきたい</p>
市民部長	<p>12月18日にメールで通知したが、平成30年度県・市町災害対策本部合同運営訓練が1月16日(水)9時から12時15分、消防庁舎4階コミュニティ防災センターで開催される。今回参加をお願いするのが、援護班・救護班担当の福祉部、庶務班・救援物資班担当の市民部、土木班・道路班担当の建設部、総務警防班・消防班担当の消防本部をお願いしている。これまで、この訓練が12月議会中の開催が続いていたので、本部員となる部長が参加できず代理参加という実効性のないものとなっていた。今回は、1月開催となっているため、ぜひ本部員である部長の参加をお願いしたい。</p>
企画部長	<p>映画は1月6日までなのでぜひ鑑賞いただきたい。</p>

	<p>情報として、教育委員会のほうで案内したが、子どもは1,000円のところを500円で見えるということで案内をした。また、県内では、現在新居浜だけだが、大街道のシネマサンシャインで2月1日から14日の間、上映していただくことになった。松山周辺で新居浜ゆかりの方が居たら、できるところへの声掛けをぜひお願いしたい。県庁・各企業等まとめて買っていたのなら、こちらから伺って買っていたきたいと考えている。新居浜市から県庁へ派遣されている職員には、県庁でまとめていただけるなら、そこでまとめてもらって、という話もしている。</p>
市長	<p>子どもはどうしたらいいのか。</p>
企画部長	<p>直接行けば500円に入れる。</p>
選挙管理委員会事務局長	<p>先般の特例法の制定で、統一地方選挙の日程については通知したが、県議選が4月7日、知事選が4月21日投票となっている。3月29日が県議選の告示になるので、年度内に応援をお願いすることになるので、その際にご協力をお願いしたい。</p>
市長	<p>他に何か連絡事項等はないか。</p> <p>なければ、以上で第8回庁議を終わる。</p>